



議会と生活を結び

現千葉県議会 副議長



# 岡村 やすあき

## 産業 1 雇用と高齢者

活力あるまちづくりをめざし、地域経済の活性化と産業の振興に努めます。

経済悪化の進行が進む  
定年退職者の再就職

経済情勢は、一部に持ち直しの動きが見られますが、景気悪化以前の状態には戻っておらず、企業の業績は急速に悪化しています。

有効求人倍率は低水準で推移し、完全失業率は高水準にあり、雇用失業情勢は依然として厳しい状況です。

特に、職業技術を得る機会の無かった若年層、出産・子育て等で仕事を離れた女性、中高年離職者などは、特に、正規雇用として職を得ることは難しい状況にあります。

また、定年退職する多くの熟練技術者の専門技術・技能をいかに継承いくかが論議されています。

しかし、一方では、介護分野、中小企業など、人材の確保や育成に苦勞している業種や企業もあります。また、中長期的には、少子高齢化の進行により、労働力人口が不足するという予想もあります。

(県総合計画参照)



七十歳以上の定年延長と  
高齢者の高い就労意欲

「日本の現代の高齢者」は、言語性も動作性も共にIQがきわめて高く、知能も身体能力も非常に若いことが立証されています。また、労働意欲もフランス・ドイツ・アメリカ等の諸外国と比べても、群を抜いて高いことが明らかにされています。

私は、「高齢者雇用の促進」を目指し、次の施策の実現を図ります。

一、県内各企業では、継続雇用制度の導入や、高齢者の六十五歳までの段階的雇用確保措置の導入が進められています。七十歳以上の定年延長企業への助成の施策の実現を図ります。

二、定年退職者や退職直前世代等に対し、総合的な支援体制の整備を行うと共に、各企業に対して、高齢者の具体的人材活用についての情報提供等を行います。

三、現在の高齢者は、高い就労意欲を有し、知力・体力とも遜色がなく、「経済社会の活力維持のための貴重な人材である」という社会的意識の醸成に努めます。

### 産業・雇用に関する重点目標

- ・若者の雇用の場の確保に努めます。また、高齢者の雇用の促進します。特に、65歳までの雇用の促進するように努めます。
- ・商業の活性化に向けた魅力ある商店街整備と、大型店との共存共栄を図る施策等を推進します。
- ・ちばエコ農業の推進により、安全で安心、新鮮な農産物生産事業を推進します。
- ・地元四街道市の地場産業の育成に努め、農商工業を中心とした地場産業の発展を図ります。
- ・成田国際空港の更なる容量拡大の早期実現を目指します。  
(経済効果及び雇用の拡大)



